

企業・団体の皆さまへ

ご支援のお願い

日本救急救命士会 周年企画

救急救命士の集い 2025

2025年9月27日



一般社団法人

日本救急救命士会

Japan Emergency Life-Saving Technician Association

日本救急救命士会 周年企画 協賛のお願い

一般社団法人日本救急救命士会

会長 喜熨斗 智也



拝啓 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より日本救急救命士会の活動に格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

(一社)日本救急救命士会は本年4月をもちまして設立1周年を迎えることが出来ました。これもひとえに、皆様のご支援とご厚情の賜と心より感謝申し上げます。つきましては、更なる飛躍を期すべく、集会事業を下記の通り企画いたしております。

日本救急救命士会の趣旨にご賛同いただき、諸事御多端の折、誠に恐縮に存じますがご支援賜りますようお願い申し上げます。

イベント名 日本救急救命士会 周年企画 「救急救命士の集い 2025」
日 時 2025年9月27日(土) 13:00～19:00 (予定)
会 場 AP名古屋 (愛知県名古屋市中村区名駅4丁目10-25 名駅Imaiビル)
開催方法 現地&Web配信 ハイブリッド開催 (予定)
定 員 現地参加 150名 Web 450名

予定している主なプログラム

13:00～15:00 第一部：来賓挨拶 / 関係団体・省庁からの情報共有 / 会長講演
15:15～16:45 第二部：教育講演 (救急救命士制度や救急医療に造詣が深い有識者を招聘予定)
17:00～19:00 第三部：意見交換会
様々な職域で活躍する救急救命士を始め、業界有識者を交えて親睦・交流を深め他職域の理解を深める (参加者会費制)。

協賛金募集目標額：150万円

協賛金を必要とする理由：

日本救急救命士会は会員年会費ならびに賛助会員・年度協賛団体のご支援により運営を致しておりますが、当会は2024年4月に設立されたばかりの組織であり、開催費用の相当額について企業あるいは個人からの御賛助に頼らなければならないのが実情であります。

諸事御多端の折、誠に恐縮に存じますが当会の目的にご理解賜り、救急救命士会員とともに国民の安全と安心に寄与する事業に是非ともご参画、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ご支援方法について

日本救急救命士会 周年企画では、以下の4種類の協賛をお受け付けいたします。

協賛 A：10万円	協賛 B：5万円	協賛 C：3万円	協賛 D：2万円
-----------	----------	----------	----------

※協賛 A・B・C・D は組み合わせてのご協賛が可能です。全てお申し込みいただいた場合、【特別協賛】として掲示いたします。

協賛特典について

協賛 A：10万円（先着4社）

- ① 会場横に展示スペースをご提供いたします（長机1本 W1800×D450×H700 mm）。
 - 100V コンセント使用可。当日は10時より設営が可能です。
- ② 協賛 B の内容を含みます。
 - 意見交換会 プレゼンテーションタイム 5分。
- ③ 意見交換会 参加者枠 3名（参加費用は協賛に含まれます）

協賛 B：5万円

- ① 周年企画 第三部 意見交換会において、プレゼンテーションタイムをご用意いたします。
 - スクリーン・プロジェクター・マイクを用いて、貴社の製品・サービスについてプレゼンテーションいただけるほか、動画広告を放映することも可能です。
 - プレゼンテーションタイムは5分を予定しています。
- ② 意見交換会 参加者枠 2名（参加費用は協賛に含まれます）

協賛 C：3万円

- ① 当日受付にて、現地参加者へ貴社の広告物を直接配布いたします。
 - 広告物は貴社にてご用意下さい。現地参加者は100名～150名を予定いたしております。
- ② 当日のオンタイム Web 配信において、貴社の広告を放映いたします。
 - 無音声動画15秒もしくは静止画5枚程度。

協賛 D：2万円

- ① 開催概要ホームページに設置する「イベント協賛エリア」へバナーを掲示いたします。
 - バナーサイズ（570px×170px）
 - 当会で作成代行は行いません。貴社にてご用意をお願いいたします。
なお、作成が難しい場合はテキストバナーを掲載いたします。

【協賛 A・B・C・D 全て申し込んでいただいた場合の特典】

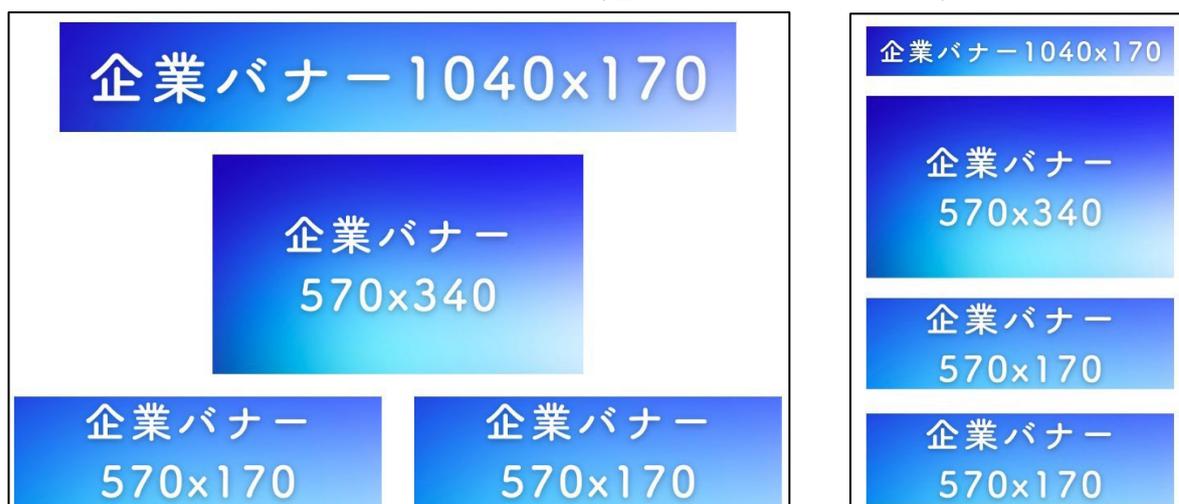
- ① 当該イベント頒布物並びに開催概要ホームページに設置する「特別協賛エリア」へバナーを掲示いたします。
- ② バナーサイズを1040×170px、570×340px、570×170px の3種類からお選びいただけます。
- ③ 意見交換会 参加者枠 5名（参加費用は協賛に含まれます）

注意事項

- ① 会場展示において、会場側の制限によりご提供できない仕様があります。詳細はお問合せ下さい。
- ② 当会でのバナー、動画広告、抄録集広告などの作成代行は行いません。予めご了承ください。
- ③ 入稿方法・データ形式などはお申込者へ別途ご案内申し上げます。
- ④ 当会にバナーデータが到着した翌日以降に作成する頒布物にバナーを掲載いたします。

※当会賛助会員のみなさまは、賛助会員特典として開催概要ホームページ下部に別途賛助会員としてバナーを掲示いたします。協賛Dにお申込いただいた場合、開催概要ホームページのイベント協賛エリアに重複して掲示いたします。

ホームページバナー掲載イメージ（左 PC・右スマートフォン）



協賛金の取り扱いについて

自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、ネットワーク設備の損壊、行政機関の指示・命令・規制など、主催者の責めによらない事由により、主催者が催事開催を制限・停止することとした場合、催事に関する申込料金の一部または全部を返金しない場合があります。また、余剰金が発生した場合は日本救急救命士会の年度会計に組み込みさせていただき、会の運営にお役立てさせていただきます。お申込みに際しましては、当会の上記方針に同意いただきお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

受付窓口

日本救急救命士会設立記念フォーラムにご支援いただけます場合は、当会ホームページまたは下記までご連絡をお願いいたします。入金方法・データ形式などの詳細はお申し込みへ別途ご連絡させていただきます。何卒、私たちの趣旨にご賛同いただき、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

本件担当

(一社) 日本救急救命士会 事務局 水本 宛

E-mail: info@jelsta.or.jp TEL: 03-3384-8062

(テレワークを併用いたしております)

〒164-0001 東京都中野区中野 2-2-3 株式会社へるす出版 内

一般社団法人日本救急救命士会 第一期役員（理事・監事）

会	長	喜熨斗 智也	国土舘大学体育学部スポーツ医科学科
副	会 長	福岡 範恭	愛知淑徳大学健康医療科学部スポーツ・健康医科学科
副	会 長	北村 浩一	石橋地区消防組合
副	会 長	北原 学	国立健康危機管理研究機構 国際医療センター病院
理	事	一ノ瀬 佳彦	岸和田市消防本部
理事（総務）		植田 広樹	国土舘大学 防災・救急救助総合研究所
理	事	大石 奨	豊田市消防本部/熊本大学教授システム学教育実践力開発拠点
理	事	萱沼 実	富士五湖広域行政事務組合富士五湖消防本部
理	事	菊地 誠二	陸上自衛隊 衛生学校
理	事	澤田 仁	京都橘大学健康科学部救急救命学科
理	事	津波古 憲	国土舘大学体育学部スポーツ医科学科
理	事	中川 貴仁	弘前医療福祉大学短期大学部救急救命学科
理	事	沼田 浩人	日本医科大学多摩永山病院
理	事	長谷川 汐里	JEMS リンクル株式会社/日本救急システム株式会社
理	事	三上 剛人	吉田学園医療歯科専門学校
理	事	宮崎 伊佐夫	日本赤十字社伊勢赤十字病院
理	事	吉井 友和	出雲市消防本部
監	事	岡本 征仁	社会医療法人 禎心会 札幌禎心会病院/元札幌市消防局 局長
監	事	脇田 佳典	元和歌山県消防学校 学校長
監	事	中島 亮	司法書士なかじま法務事務所
事 務 局 長		後藤 奏	日本救急システム株式会社